

- Since 2009 -

# DE LA SALLE ARANETA UNIVERSITY LASALLIAN LANGUAGE CENTER





ー 350年の歴史を持ち、7大陸82か国1500校の教育機関を持つ ー

Lasallian（ラ・サールの名を持つ教育グループ）は、ローマ・カトリック教育機関であり、**De La Salle Araneta University**は、1946年にフィリピンで7番目にラ・サールの名を持つ大学として設立された、フィリピン国内最年少のLasallian大学であり、獣医学部が国内でトップの獣医学部として知られています。

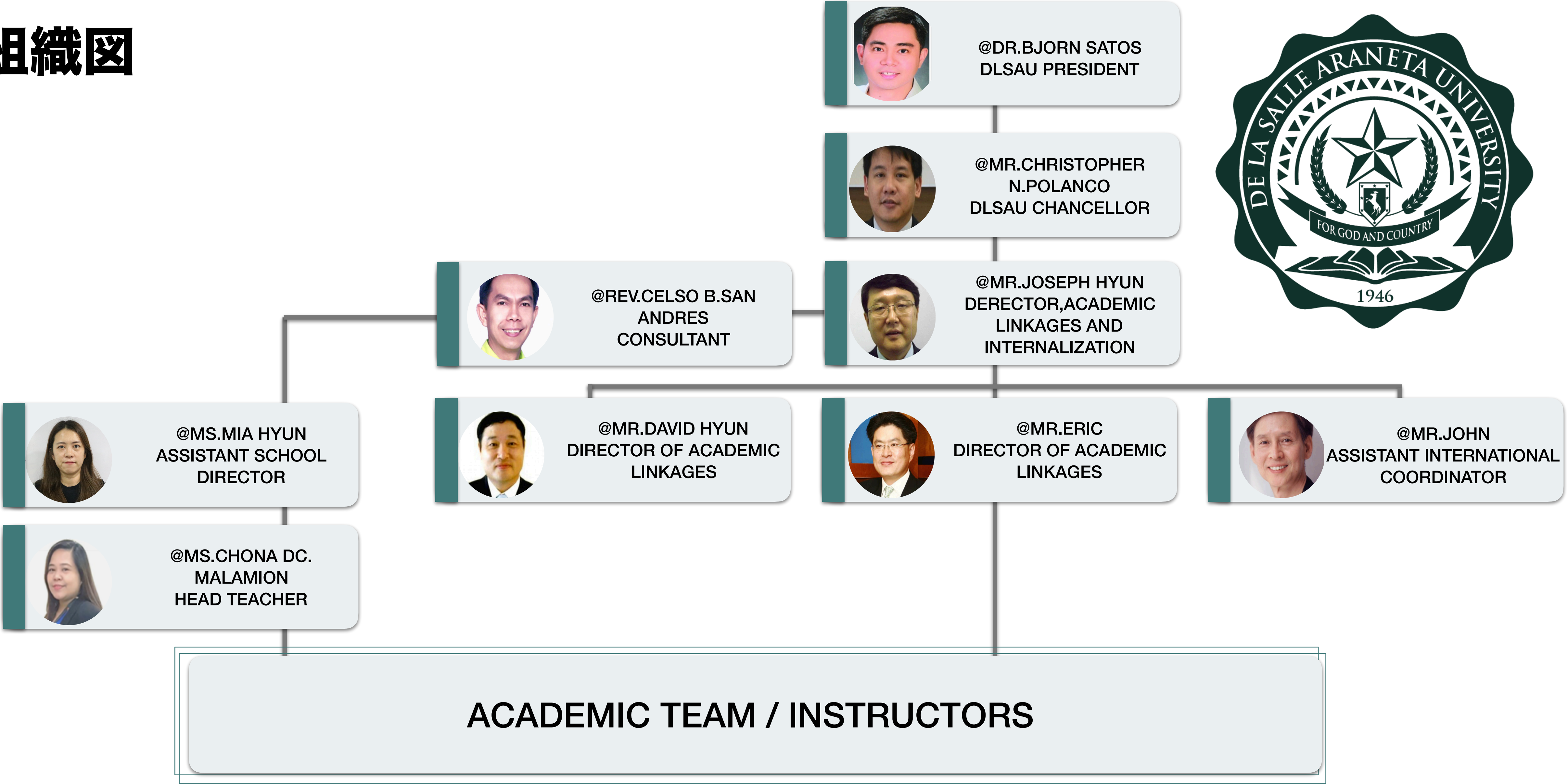


# 目次

1. ラサリアン ランゲージ センター/組織図 ...P.3
2. 挨拶 ...P.4
3. MOUの提携歴史 ...P.5
4. Lasallian Language Centerという選択 ...P.6
5. 講師陣紹介 ...P.7
6. LLC講師採用システム ...P.8-9
7. 各コース概要&レベルシステム ...P.10
8. コース詳細 ...P.11-15
9. 学生評価 ...P.16
10. 学生評価過程 ...P.17
11. 学生マネジメント ...P.18
12. 施設紹介 ...P.19-20
13. 学生寮施設 ...P.21-22
14. キャンパス・学校周辺マップ ...P.23-24
15. アクティビティ ...P.25-26
16. 学生からの声 ...P.27
17. マニラ ...P.28-29
18. INFORMATION ...P.30



# ラサリアン ランゲージ センター / 組織図







# DE LA SALLE ARANETA UNIVERSITY

## —— Lasallian Language Centerへのメッセージ ——

人々のネットワークが繋がり、ますます発展を遂げる現代社会では、英語で意思疎通を図る能力は不可欠に近いスキルとなりつつあります。学習と専門的に成長していくために多くの機会を得るという観点からすると、効果的な英会話は学習者の自信を高め、恒久的で有意義な社会的関係を築くことを補助します。

2009年の設立以来、ラサリアンランゲージセンター（LLC）は、外国人学生への英語学習指導の提供を通じて、文化や地理的な境界を超えて関連教育の最先端にいました。これらの取り組みにより、LLCは近年、多くの国際的なカレッジや大学と提携を結び、親睦を深めて参りました。

デラ・サール アラネタ大学は、質の高く国際的な競争力のある教育を提供する新たな誓いで未来を見据えているため、国際的にリンクされたカトリックの教育機関になると言った大学の目標を実現する上で、LLCは引き続き貴重な役割を果たすことに間違いはないでしょう。

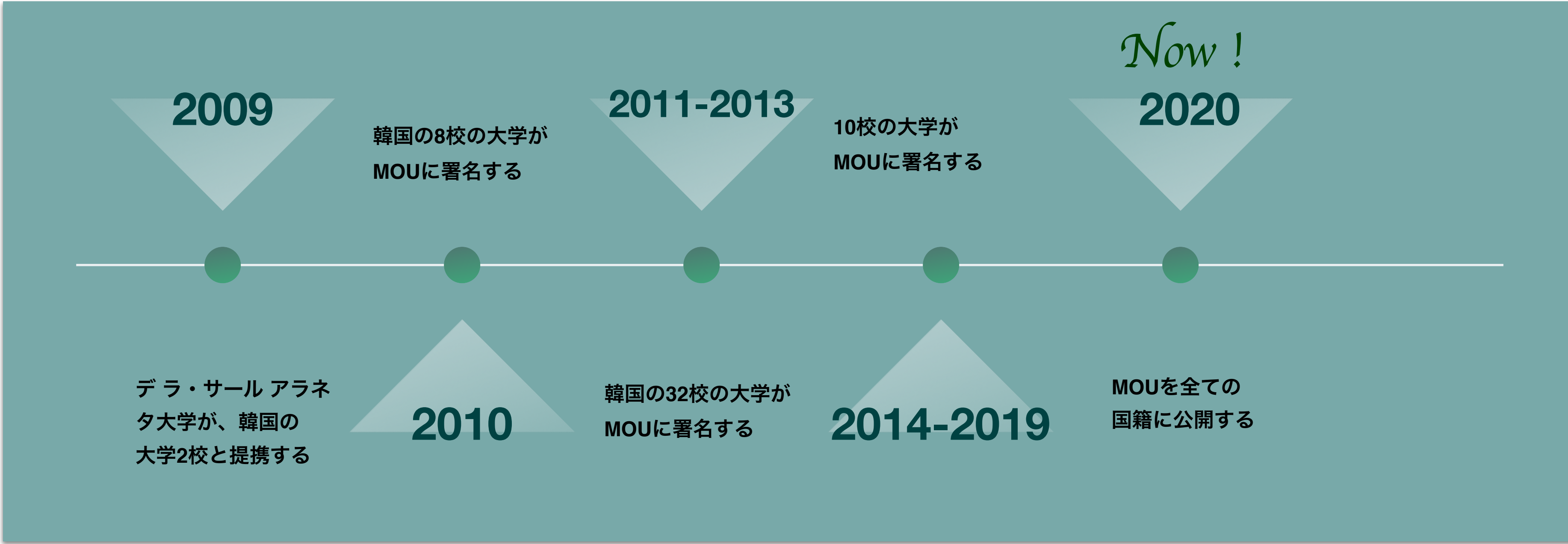


GYEONGSANG NATIONAL UNIVERSITY  
HALLYM UNIVERSITY  
HANNAM UNIVERSITY  
HANSUNG UNIVERSITY  
HANYANG UNIVERSITY  
HYUPSUNG UNIVERSITY  
JANGAN UNIVERSITY  
KANGWON UNIVERSITY  
KONGJU NATIONAL UNIVERSITY  
KONYANG UNIVERSITY  
KOREA MARITIME AND OCEANS  
UNIVERSITY  
KOREA POLYTECHNIC UNIVERSITY  
KWANDONG UNIVERSITY  
KWANGJIN UNIVERSITY  
KYONGGI SCIENCE UNIVERSITY  
KYUNGNAM UNIVERSITY  
MEISTER HIGH SCHOOL  
PAICHAJ UNIVERSITY  
PUKYONG NATIONAL UNIVERSITY  
SANGJI UNIVERSITY  
SANGMYEONG UNIVERSITY  
SHINHEUNG COLLEGE  
SUNCHEON UNIVERSITY  
SUNCHEONHYANG UNIVERSITY  
ULSAN SCIENCE COLLEGE  
ULSAN UNIVERSITY  
YONGIN UNIVERSITY  
YONSEI UNIVERSITY  
ANSAN UNIVERSITY  
BAEKSEOK UNIVERSITY  
BUSAN WOMEN'S UNIVERSITY  
CATHOLIC KWANDONG UNIVERSITY  
CATHOLIC UNIVERSITY OF KOREA  
CHEONGJU UNIVERSITY  
CHANGWON NATIONAL UNIVERSITY  
CHOSUN COLLEGE OF SCIENCE AND  
TECHNOLOGY  
CHOSUN UNIVERSITY  
CHUGYE UNIVERSITY FOR THE ARTS  
CHUNG ANG UNIVERSITY  
CHUNGBUK NATIONAL UNIVERSITY  
CHUNCHEON UNIVERSITY  
CHUNGWOON UNIVERSITY  
DAEJEON UNIVERSITY  
DANKOOK UNIVERSITY  
DONGBUK HIGH SCHOOL  
ENERGY HIGH SCHOOL  
GACHON UNIVERSITY  
GANGNEUNG WONJU NATIONAL  
UNIVERSITY  
GIMCHEON UNIVERSITY



# MOUの提携歴史

これまでにDE LASALLE ARANETA UNIVERSITY は、  
50校以上の韓国の大学とMOU(Memorandum of understanding)を交わしています。





# Lasallian Language Center という選択肢

WE ARE IN THE UNIVERSITY. WHAT CAN BE . . . . ?

## More interaction

LLCの学生は地元の学生とより多く交流する機会を得ることができます。

## More opportunities

LLCの学生は、大学の授業やインターンシッププログラムに参加するなど、より多くの挑戦する機会を得ることができます。

## More improvement

LLCは、常に進化を続けるグローバル社会に適応するために、それに応じて更新し続けたカリキュラムを提供します。

## More immersion

LLCの学生は、大学のキャンパス内の施設を利用することが可能です。

2009年に設立されたラサリアン ランゲージ センター（LLC）は、ダイナミックな英語コースや学習指導、アクティビティをあらゆる年齢の学生に提供する、フィリピンで最高峰の語学センターの1つとなりました。LLCは、フィリピンの名門大学であるデラ・サール アラネタ大学の附属センターとして、これまでに5,000人以上の韓国からの学生が英語を学習し、英語という一つの言語を習得しています。ここ、LLCでは、ただ英語を指導するだけではなく、学生の人生の一部となる英語を築き、心を教え、心に触れ、LLCで英語学習をすることにより学生の生活の変化をもたらします。LLCは、あなたの語学留学をここ、LLCにてお待ちしております。



# LLC Teachers

LLCの講師陣は、真信深い個人が ラード・イエス・キリストによって可能な限りありとあらゆる方法で公正な情報を配信できるように委任されていると強く信じています。したがって、コミュニケーションの役割はこの効果の不可欠要素となります。故に、LLCの講師の責任は、学生の国境を超え、恵まれた会話スキルを向上させることです。

## LLC講師認定基準

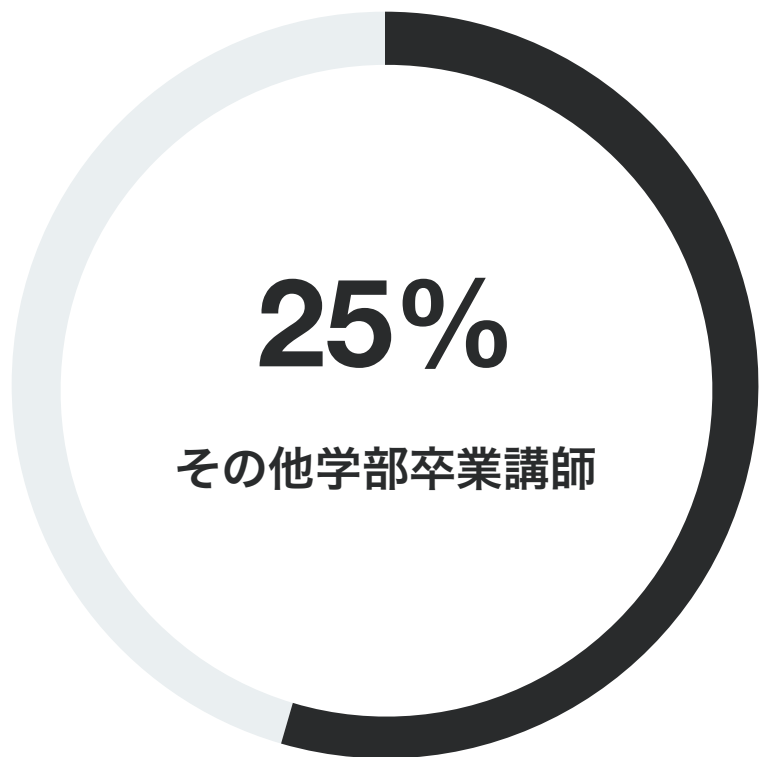
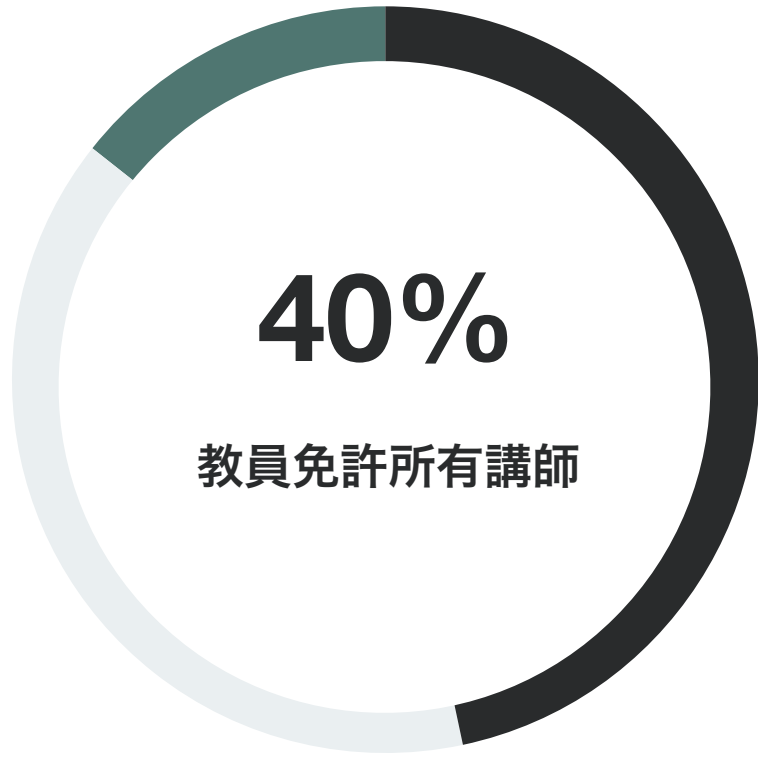
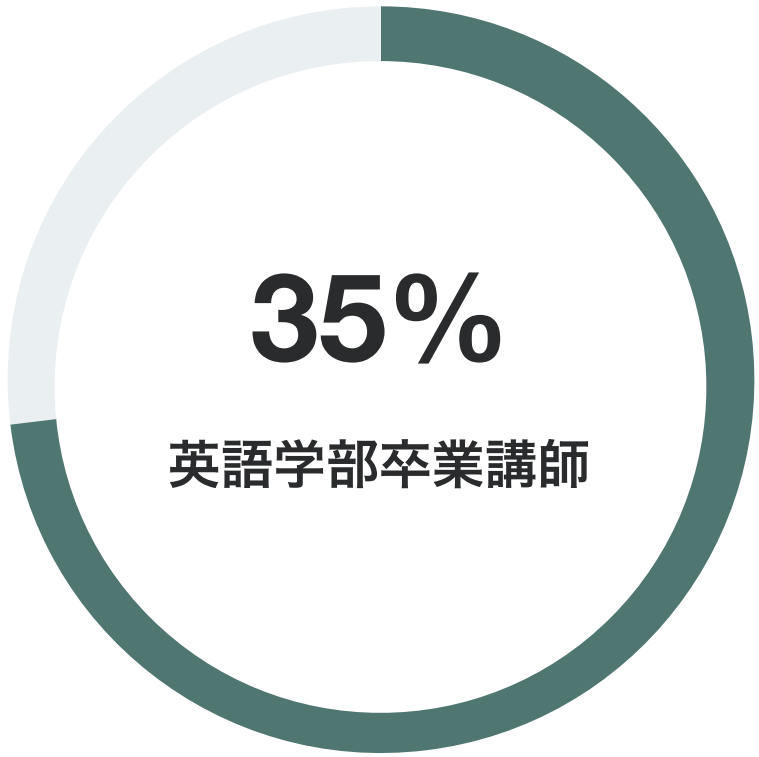
- 経験豊富な英語講師
- センターが提供する講師トレーニングを完了した講師
- 優れた対人関係の能力を持つ講師
- 優秀かつ勤勉で情熱のある講師
- 学生の英語学習に対する向上と発展に焦点を当てることができる講師

## 学生からの講師満足度

\*2019年12月から1月にかけて実施された学生評価に基づく

クラス	満足度
大グループクラス	97.37%
小グループクラス	97.39%
マンツーマンクラス	97.75%
合計	97.50%

# 講師陣紹介



## 講師責任者

- ◆ 名前 : Chona DC Malamion
- ◆ 講師歴 : 17年
- ◆ 卒業学部 : コミュニケーション学術専攻 / 教員免許所有
- ◆ 資格 : MA Units -教育管理 / IELTSトレーニング完了





# LLC 講師採用システム

LLCの講師採用過程は通常、各長期の学期の2学期に開始されます。人事部スタッフと研修・資料開発責任者が協力のもと、作業が行われます。

講師採用過程は、まず最初に能力試験から始まります。採用応募者は、能力試験にて80%以上の評価を得ない限り、採用過程の第2ステージにあたる面接へ進むことはできません。

採用過程の第2ステージである面接では、人事部スタッフは、応募者のESLに関する経験と知識に関して主に質問をします。また、応募者は、30分間の英語のトピックのデモクラスが割り当てられます。

デモクラスでは、人事スタッフおよび講師責任者研修責任者、学生（トレーナーによる役）がデモクラスを評価するために出席します。評価内容は、文法、発音、授業管理が重要な評価の要素です。その後、2名の評価者によって正確なスコアが確立されます。応募者が少なくとも70%以上の点数を取得した場合のみ、採用過程の第3ステージである研修へ進むことができます。

LLCの講師採用研修は、センターのために特別に構成されています。研修内容は、筆記・文法、発音・音調、授業運営研修の主な3つの要素で構成されています。各要素の研修時間は、筆記・文法研修が32時間、発音・音調研修が32時間、授業管理研修が16時間となっています。研修チームは、研修全体の担当を担い、研修最後の日は、最終デモが実施されます。

## 技量研修

LLCの教育の質を維持するために、研修チームは長期にわたって毎月研修を行います。

研修の目的は、講師の技量を確認し、教育に対する常に発展する新しい方法論を共有し、参加した研修生と共鳴し、講師陣の一体化を促します。

研修期間の大多数の時間は、文法と発音に焦点を当てています。また、ワークショップやアクティビティの類の研修も用意しています。

講師の質を維持するためのもう一つの方法として、研修・資料開発のスタッフは、クラスの視察及び学生ヘインタビューを行い、講師が常に最高のパフォーマンスを行なっているかどうか、実際に確認をします。

## 筆記試験

採用応募者は、50点満点中85%にあたる43点以上を試験にて獲得する必要があります。

## 研修

合計80時間の研修時間では、32時間の筆記・文法研修、32時間の発音・音調研修、16時間の授業管理研修で構成されています。数名の研修トレーナーに研修生が振り分けられ、トレーナーの下、研修生は厳密に監督されています。研修は、総合点数の30%に評価される最終デモクラスを行い、合格した研修生のみ採用となります。

## 面接

筆記試験に合格した応募者のみ面接に進むことができます。面接では、人事部アシスタントが応募者の発音、受け答え時の文法表現、ESL教育に関する基本的知識を評価します。

## デモクラス

面接終了後、応募者はデモクラスの題材およびスケジュールを面接官より受け取ります。デモクラス実施時、人事部スタッフ・研修・資料開発部責任者がデモクラスの見学と、文法・発音・授業運営の3つの要素を重点に置き評価します。



# トレーニングシステム

LLCの講師の質を保証するために、研修チームは定期的に研修・ワークショップ、およびクラスの視察を実施しています。

## 毎月の研修

- LLCでは、文法と発音に焦点を当てた研修を毎月行います。
- 毎月の研修には、以下3つの項目が行われます。
  - アクセントの統一
  - スピーチの向上
  - 文法の見直し

## ワークショップ/アクティビティ

- LLCでは、研修生（講師）が互いに協力しながら行う楽しいアクティビティを提供します。
- ワークショップには、以下項目が行われます。
  - 文化認識（BGC）
  - マルチメディア英語（BGC）
  - 討論スキル（SGC）
  - プレゼンテーションスキル（SGC）
  - コミュニケーションスキル（SGC）

## 特別研修

- LLCでは、通常、試験対策コースを受講する学生を担当する講師陣に対して、特別な研修を用意します。
- 特別研修項目
  - TOEIC試験準備
  - IELTS試験準備
  - TOEFL試験準備

## クラス視察

- LLCは、常に講師の質を安定化・保証することを意識しています。
- 安定化を図るために以下項目が行われます。
  - クラスの視察
  - 学生の観察

## LLC 講師陣





# | 各コース概要

コース	授業数	合計授業数	週間テスト内容
<i>ESL PREMIUM</i>	1on1(4) + SG(2) + BG(2)	8 コマ	単語テスト（月曜日） スピーキングテスト（金曜日）
<i>IELTS</i>	1on1(4) + SG(2) + BG(2)	8 コマ	IELTS模擬試験 （各パート毎）
<i>TOEIC</i>	1on1(4) + SG(2) + BG(2)	8 コマ	TOEIC模擬試験 （各パート毎）
<i>TOEFL</i>	1on1(4) + SG(2) + BG(2)	8 コマ	TOEFL模擬試験 （各パート毎）
<i>INTENSHIP</i>	1on1(4) + Halfday internship	4 コマ	単語テスト（月曜日） スピーキングテスト（金曜日）
<i>JUNIOR</i>	1on1(6)	6 コマ	単語テスト（月曜日） スピーキングテスト（金曜日）
<i>GUARDIAN</i>	1on1(4)	4 コマ	テスト無し
<i>MEDICAL SPECIAL</i>	1on1(4) + Half-day practical training	4 コマ	単語テスト（月曜日） スピーキングテスト（金曜日）

\*\*IELTS/TOEIC/TOEFL のグループクラスは、ESLの内容となります。

\*1on1：マンツーマンクラス、SG：小グループクラス、BG：大グループクラスの省略です。

# | レベルシステム

レベル	<i>General description</i>	<i>LLC</i>	<i>TOEIC</i>	<i>TOEFL</i>	<i>IELTS</i>
<b>BEGINNER</b>	極めて基本的な方法で英語を使用することができる。日常的な表現や非常に基本的なフレーズに精通している。	1-29	250	20	-
<b>HIGH BEGINNER</b>	関連性のある直接的な文章と頻繁に使用する表現を理解できる。	30-45	251-400	21-36	-
<b>PRE-INTERMEDIATE</b>	学習したシンプルなフレーズや、頻繁に繰り返しながらゆっくり話される馴染みのある語彙を含む限られた新しいフレーズを理解できる。また、これらのフレーズを用いて、質問したり応答することができる。	46-60	401-600	37-56	-
<b>INTERMEDIATE</b>	関連性のある直接的な文章を理解し頻繁に使用することができる。馴染み深い日常的情報を簡易的に交わすことができる。	61-80	601-780	57-86	4-5
<b>UPPER INTERMEDIATE</b>	専門分野での技術的な議論を含む、具体的なトピックと抽象的なトピックの両方に関して複雑な文章の主要な意味を理解することができる。	81-90	781-900	87-109	6-7
<b>ADVANCED</b>	広範囲の文章を理解し、文章から含意を読み取ることができる。決まり切った語彙だけではなく様々な語彙を用いて流暢かつ自発的に表現することができる。社会・学問・専門的な事柄に関して、柔軟かつ有効に言語を使用できる。	91-100	901-990	110-120	8-9



# ESL Premium

## コースの方針

英語という言葉は、世界の様々な場所で使用されています。国際的な対人コミュニケーションを図るために英語を使用する世界では、英語を学習することは必須です。ESL Premiumのコースで提供される科目は、多岐にわたるトピックや関心分野、会話の状況に合わせて言語を適応させる技術を展開できるように語彙や聞き取り、話す、読む、書くのパートごとに構成されています。これらの科目は、自身や他人のライフスタイル、人生や文化に対する価値観についての洞察力を向上させることに貢献します。



## 各科目の説明

### Oral Communication 1, 2 (1 on 1 class)

この科目では、日常的で話す際に使用する英語の流暢さを伸ばすための理論的な機会を提供します。学生は、世界で適切に機能を果たすことができるよう、スピーキングにおいて必要なスキルを学習し、練習します。この科目の重点は、形式的なスピーキングスキルの発達および永久的な発音問題の分析と添削、およびアクセントとイントネーションの正確な使用を促すことです。

### Composition Writing1, 2 (1 on 1 class)

この科目では、レクチャーの考察、より複雑な文法構造、および正当な語彙の使用方法に重点を置いています。学生は、学問的筆記で使用される多岐にわたる様式の編成方法、論述方法および分析方法を練習します。

### Current Issues (Small group class)

この科目では、学生が英語を使用して現在の関心ある議題に対してより深く議論し、題材に関する独自の視点や分析及び表現する能力の発達させることを目的としています。学生は、他人によって制作された別観点からの議題を分析し、意義づけることを練習します。さらに、学習したコミュニケーションのコンセプトを実践させるために、屋外でのインタビューが予定されます。

### Skills in Stage Presentation (Small group class)

この科目では、多彩な状況下で人々とコミュニケーションをとり、学生が自信をもつことを目的としています。学生は、選択した題材に関してプレゼンテーションを行い、小グループと全体クラスの議論に参加し、他学生または講師の意見を聞き、さらに口述スキルを向上させます。また、学習したコミュニケーションの概念を応用させるために、屋外インタビューが予定されています。学習終了後、コースを通じて学んだ口頭コミュニケーションを用いたEnglish Festivalが開催されます。

### Culture and Society (Big group class)

文化と社会 (C&S) の科目では、言語スキルと他人の生活様式や文化、人生観について理解を深めることを目的としています。様々な国の多彩な生活様式や伝統、習慣などを比較することにも関与しています。この科目では、終日フィールドトリップ (3日間)、半日フィールドトリップ (1日間)、および文化体験 (1時間) も含まれます。この科目の学習終了後、学生は、様々な国の文化の類似点や相違点に関して見聞を広めることに期待ができるでしょう。

### Multi-media English (Big group class)

この科目では、多種の形式の中で一般的に使用される表現や慣用表現に対する学生自身の理解を深め、発展させることを目的としています。映画や放送、テレビ広告、印刷広告に活用されている語彙や表現なども学習されます。授業を通して学習した内容を実践するために、様々な関連あるアクティビティも実施されます。学生は、各セッション毎に1時間だけこの科目を学習する必要があります。また、他1時間は、TOEICのスピーキングの学習が行われます。

\*\*More information : [https://drive.google.com/open?id=1Rx1R\\_PDcKKQ5yGL2-ZIbAyEwWKAKhAeh](https://drive.google.com/open?id=1Rx1R_PDcKKQ5yGL2-ZIbAyEwWKAKhAeh)

## サンプルスケジュール

8:00 ~ 8:50	1:1 Oral Communication1
9:00 ~ 9:50	Self Study
9:55 ~ 10:45	1:1 WRITING 1
10:55 ~ 11:45	1:1 Oral Communication 2
11:50 ~ 12:40	1:1 Writing 2 / LUNCH
12:50 ~ 13:40	TOEIC SPEAKING BGC /LUNCH
13:45 ~ 14:35	Current Issues
14:40 ~ 15:30	Skills in Stage Presentation
15:40 ~ 16:30	Culture and Society
16:40 ~ 17:30	Multi-Media English
17:35 ~ 18:50	DINNER
19:00 ~ 22:00	SELF STUDY



# TEST COURSE (IELTS/TOEIC/TOEFL)

## IELTS/TOEIC/TOEFL コース

試験対策のコースでは、IELTS、TOEFL、TOEICの各試験ごと、試験に関する一般的な知識を取得することができるように構成されています。また、試験の様々な問や、試験戦略を把握することに役立ちます。毎週提供される模擬試験を通して、学生は試験の練習を積むことが可能です。



## IELTS

受験ガイド、試験問いの種類、スピーキング、ライティング（アカデミック）、リーディング（アカデミック）、リスニングに重点を置き、実試験に備えます。

## TOEFL

TOEFLのリーディング、リスニング、スピーキング、ライティングの4つのスキルに重点をおいた戦略を立てながら学習を進めます。

## TOEIC

スピーキング、ライティング、リスニング、リーディングの各パートに必要なガイドラインの提供と試験対策を行います。

\*can be modified upon request  
- power speaking/accent neutralization/vocabulary/grammar/reading  
\*More information : [https://drive.google.com/open?id=1Y\\_Ik7wvOjFoJh9ahl1jwRMJMdBmbphk8](https://drive.google.com/open?id=1Y_Ik7wvOjFoJh9ahl1jwRMJMdBmbphk8)

コース	科目	クラス	入学条件 レベル
IELTS	◆IELTS Speaking ◆IELTS Writing ◆(Academic) ◆IELTS Listening ◆IELTS Reading (Academic)	1 on 1 (4 コマ)	3.0
	◆TOEFL Speaking ◆TOEFL Writing ◆TOEFL Reading ◆TOEFL Listening	1 on 1 (4 コマ)	20
	◆TOEIC Speaking ◆TOEIC Writing ◆TOEIC Reading ◆TOEIC Listening	1 on 1 (4 コマ)	250
Group class (2SGC/2BGC)	◆Group Discussion ◆Oral Presentation ◆Effective Listening ◆Multimedia English	SGC SGC BGC BGC	All level



# INTERNSHIP PROGRAM

## コースの方針

学生の専攻に関連する基本的英語コミュニケーション能力をアップさせながら、フィリピンで実際の職業体験を行う機会を提供します。また、大学が必要とする日数と時間に関して柔軟に対応することが可能です。

## 市役所でのインターンシップ (Malabon市役所)

このプログラムを受講する学生は、公共職業安定所によって承認され、Malabon市役所の様々な部門の中から指定されたオフィスに配置されます。英語でコミュニケーションをとることを学ぶだけではなく、対人関係において必要なスキルを伸ばすことに役立ちます。

オフィスの配属方法は、学生の専攻分野や、将来の進路などを考慮の元、指定されます。

オフィスにてインターンシップ期間中は、学生の勤務管理や監督を行うスタッフが配属されます。

プロ意識、適場に応じた適切な服装、及び基本的なエチケットは、勤務時間中にしっかりと監視されます。

プログラム終了後、プログラム内で受講した時間数に応じて終了証明書が発行されます。

このプログラムを受講する学生は、英語学習の機会だけではなく、社会的スキルを養うことができるでしょう。

\*\*Possible to arrange the internship program with Kindergarten / Elementary school

\*\*More information : [https://drive.google.com/open?id=1N7KXWQWudf2KMrFN8n59LV5InqW\\_MJR5](https://drive.google.com/open?id=1N7KXWQWudf2KMrFN8n59LV5InqW_MJR5)

## サンプルスケジュール

8:00~8:50	1:1 ESL Speaking
9:00~9:50	1:1 ESL WRITING 1
9:55~10:45	1:1 ESL Pronunciation
10:55~11:45	1:1 Writing Essay
11:50~12:40	LUNCH
12:50~13:40	Internship program
13:45~14:35	Internship program
14:40~15:30	Internship program
15:40~16:30	Internship program
16:40~17:30	Break time
17:35~18:50	DINNER
19:00~22:00	SELF STUDY





# JUNIOR PROGRAM

## BASIC ENGLISH PROGRAM 1 (LEVEL PROGRAM)

このコースは、英語を学習するジュニアを対象としています。ジュニア学生は、英語の知識を集積しながら次のステップまたは学習レベルに進みます。学習科目は、学生のレベルによって柔軟に対応します。このコースの学習対象者年齢は、**6～9歳**です。

## KID'S PROGRAM 1 (ENHANCING SPEAKING & LISTENING)

このプログラムでは、学生のスピーキング及びリスニングスキルに重点をおいています。4時間のスピーキングと2時間のリスニングの授業が進行されます。このコースの学習対象者年齢は、**10～15歳**です。

## BASIC ENGLISH PROGRAM 2 (LEVEL PROGRAM)

このコースは、マンツーマン形式で一般的な英語スキルを向上させることに焦点を当てています。科目の受講時間は、学生のレベルによって柔軟に対応します。このコースの学習対象者年齢は、**10～15歳**です。

## KID'S PROGRAM 2 (ENHANCING READING & WRITING)

このコースは、学生のリーディング、ライティング力の向上に焦点を当てています。英語の読み書きを学習していく中で、講師が実際に使用する様々な策を通して理解および語彙知識の幅を広めます。1日のクラス時間は、リーディングパートが2～3時間、ライティングパートが3時間に配分されます。このコースの対象者年齢は、**10～15歳**です。

## サンプル科目リスト

	<i>Absolute English</i>	<i>Novice English</i>	<i>Elementary English</i>	<i>Pre-Intermediate English</i>	<i>Intermediate English</i>	<i>Pre-Advanced English</i>	<i>Advanced English</i>
<i>Subject 1</i>	Phonics	Speaking & Pronunciation	Speaking & Pronunciation	Speaking & Pronunciation	Speaking & Pronunciation	Speaking & Pronunciation	Speaking & Pronunciation
<i>Subject 2</i>	Vocabulary	Vocabulary	Vocabulary	Vocabulary	Vocabulary	Vocabulary	Vocabulary
<i>Subject 3</i>	Useful Expressions	Useful Expressions	Useful Expressions	Writing	Writing	Writing - Grammar	Writing - Grammar
<i>Subject 4</i>	Basic Listening	Basic Listening	Basic Listening	Basic Listening	Basic Listening	Writing - Essay	Writing - Essay
<i>Subject 5</i>	Active Listening	Active Listening	Active Listening	Active Listening	Active Listening	Reading	Reading
<i>Subject 6</i>	Speaking	Basic Grammar	Basic Grammar	Basic Grammar	Grammar - Intermediate	Active Listening	Active Listening

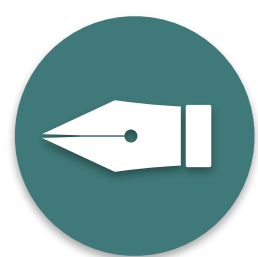
## サンプル評価チェックリスト

**Advanced English / Novice English / Elementary English / Pre-Intermediate English**

→ 単語テスト + リスニングテスト + 文法テスト

**Intermediate English / Pre-Advanced English / Advanced English**

→ 単語テスト + リスニングテスト + 文法テスト + リーディングテスト



More detail : <https://drive.google.com/open?id=1YComB3iRqGMTxqXYDLNqBr6Edjypz2c>

## サンプルスケジュール

8:00~8:50	1:1 ESL Speaking 1
9:00~9:50	1:1 ESL Listening 1
9:55~10:45	1:1 ESL Listening 2
10:55~11:45	1:1 Useful Expressions
11:50~12:40	LUNCH
12:50~13:40	1:1 Phonics
13:45~14:35	1:1 Speaking
14:40~15:30	SELF STUDY
15:40~16:30	SELF STUDY
16:40~17:30	Break time
17:35~18:50	DINNER
19:00~22:00	SELF STUDY



# MEDICAL SPECIAL PROGRAM

## コースの方針

このプログラムは、看護や歯科、理学療法などの医療に関連する学生を対象とした特別なメディカルプログラムです。

LLCの提携校であるFatima大学の聖母によってマニラの首都圏の様々な病院に学生が配属され、適切な監督下において、分娩や手術の補助などの実践教育を受けます。

## 病院実習

首都マニラのいくつかの病院において、実習を行います。

学生は、医療物品搬送や手術時における補佐業務などの体験を行います。

また、実習中の適切な服装は、特に分娩室や手術室では、手術用マスクや使い捨てキャップ、消毒済み手袋を着用することが義務付けられています。

手術時、患者および医療関係者のプライバシーを守るために、写真やビデオ撮影、記録を行うことは禁止です。

プログラム終了時、プログラム内で受講した時間数に応じて終了証明書が発行されます。

\*\*このプログラムは、6人以上から提供をしております。

\*\*詳細資料 : [https://drive.google.com/open?id=1qqz3bv27sKs128D0hN2no8ZEHEXCPQ\\_m](https://drive.google.com/open?id=1qqz3bv27sKs128D0hN2no8ZEHEXCPQ_m)

## サンプルスケジュール

8:00~8:50	Practice training
9:00~9:50	Practice training
9:55~10:45	Practice training
10:55~11:45	Practice training
11:50~12:40	LUNCH
12:50~13:40	1:1 ESL Speaking
13:45~14:35	1:1 ESL WRITING 1
14:40~15:30	1:1 ESL Pronunciation
15:40~16:30	1:1 WRITING ESSAY
16:40~17:30	SELF STUDY
17:35~18:50	DINNER
19:00~22:00	SELF STUDY





# 学生評価

## 終了証書のサンプル

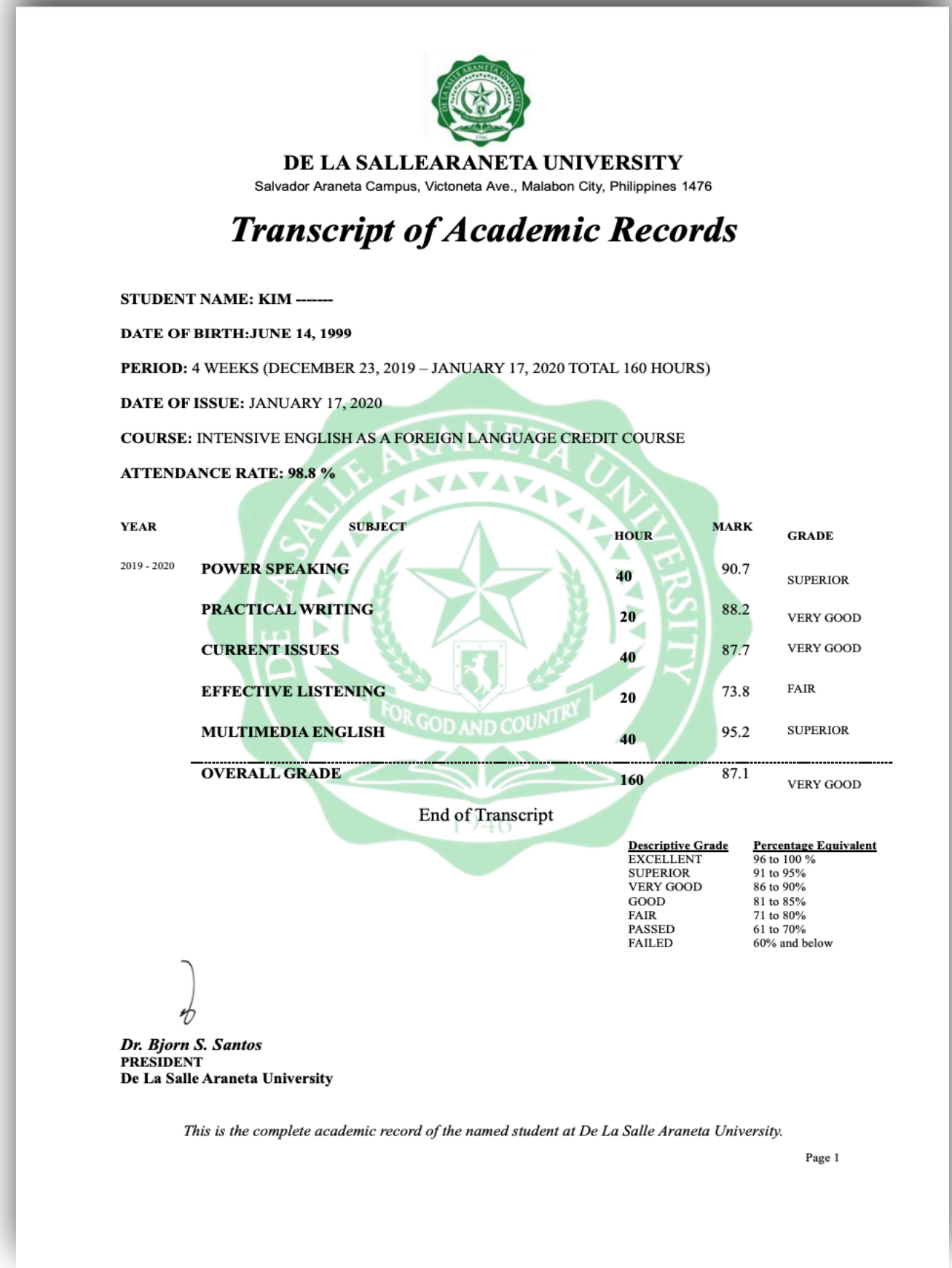


## 学生成績評価の注釈

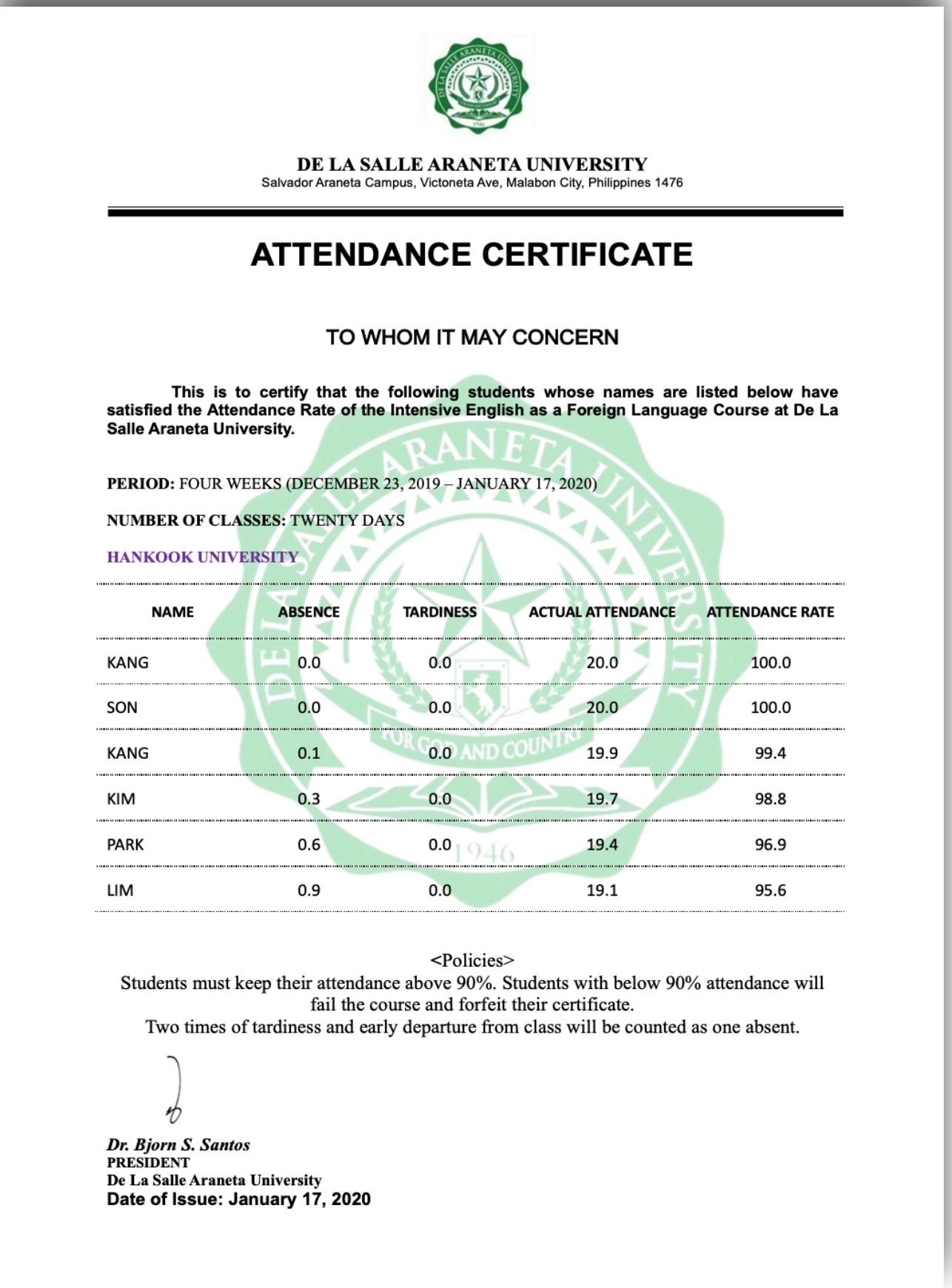
\* 学生の成績評価は、以下内容が反映されます。

項目	パーセンテージ	備考
出席状況	10%	•全学生は、全体の90%以上の出席率を保有する必要があります。
週間試験	25%	•筆記試験 – 20ポイント •スピーキングインタビュー – 20ポイント
課題状況	25%	•学生は、LLCから課される週に2～3回のエッセイの課題を提出しなければなりません。
最終試験	40%	•留学期間の最後に、150問用意された最終試験を受験する必要があります。

## 学生成績表のサンプル

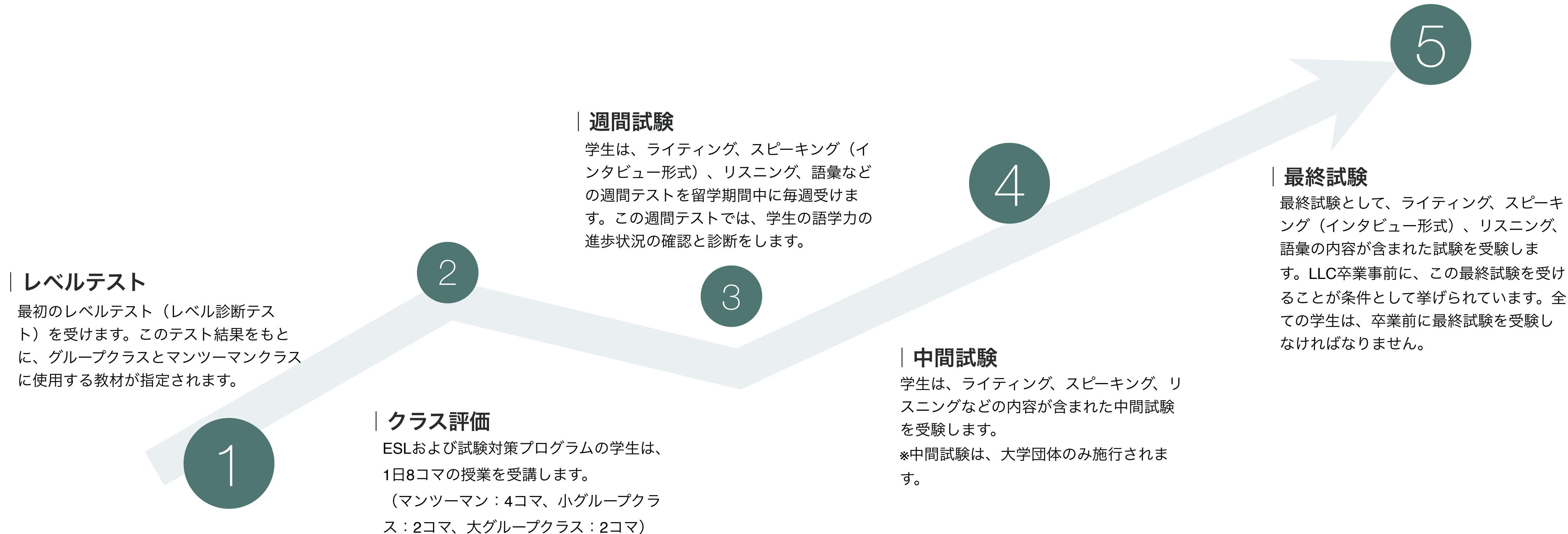


## 授業出席証明書のサンプル





# 学生評価過程



\*大学団体の学生は、上記に加え、TOEIC、TOEFL、IELTSのリスニングとリーディングの内容を月間試験として受験します。



# 学生マネジメント

## ヘルスサービス：

デラ・サールアラネタ大学は、学生の健康と福祉を最優先に考慮します。最新の医療施設と親切なスタッフの充足を行うことによって、学生の健康の促進と、学習環境を整えるという大学が掲げる目的に寄与しています。薬の投与から治療、健康や教育に関するカウンセリングや応急処置の提供まで、熱心な大学の医師や看護師、および医療関連スタッフのサポートの元、最大限のヘルスサービスを学生へ提供いたします。



## 生活管理

LLCの規定に従い、罰則システムを実施します。門限時間（平日、週末22時まで）の学生チェックの報告システムを警備スタッフとマネジメントスタッフ間で確立させます。



## 健康管理

学生の健康管理状況の定期的な確認や、医療記録、また病状前後の報告管理、緊急外来対策の実施（MCU病院）の徹底を行います。



## 授業出席管理

授業出席率を90%以下となる場合は、速やかに学生へ警告措置が取られます。

## 安全&セキュリティサービス：

デラ・サールアラネタ大学は、安定し遂行可能なセキュリティシステムを完備しているため、万一の緊急事態が発生した場合でも、確実に備えることができます。そのために、大学は、高水準のセキュリティを維持し、緊急事態に備え、計画と確認を繰り返し行い、発生時に即座に対応することができるよう努めています。熱心な警備スタッフ陣のセキュリティサービスの下、学生が安心して学習を行うことを、デラ・サールアラネタ大学は保証します。



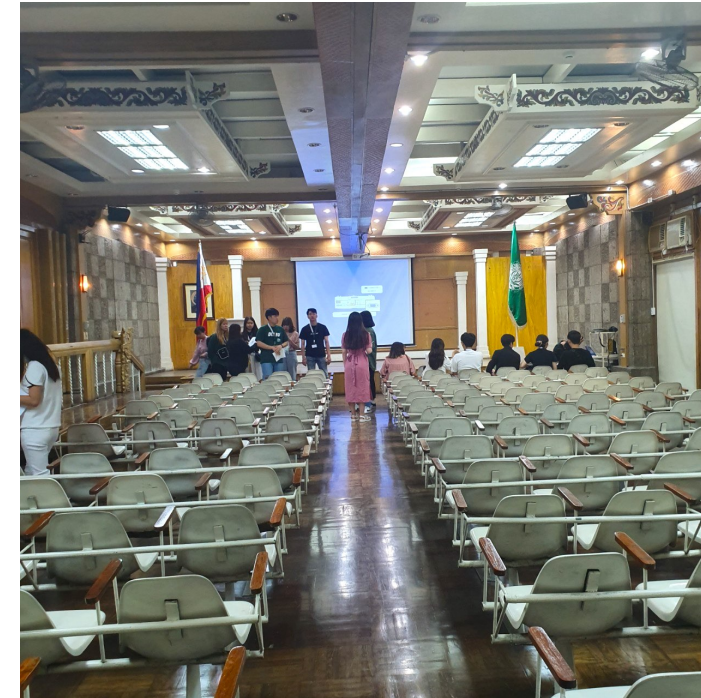
# キャンパス内施設紹介



競技&サッカーグラウンド



ダンスクラブホール



入学式・卒業式会場



水泳場



バスケットボールコート



クリニック



カフェテリア



キャンパス内廊下



演説ホール



バスケットボールコート2



# LLC内施設紹介



3F,4F



4F



3F,4F



3F,4F



4F



マンツーマン教室  
(計110室)



グループクラス教室  
(計20室)



廊下



アカデミックオフィス



学生サポートオフィス



# 学生寮施設 / Hostel 1

Hostel 1は、デラ・サールアラネタ大学の正面に位置しています。（徒歩10秒）



病院同行サービス  
(緊急時の場合)



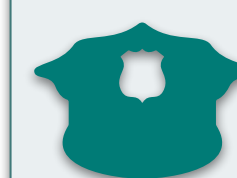
食事3食提供



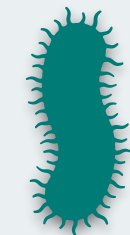
修繕サービス



清掃サービス  
(2回/週)



24時間警備体制



害虫駆除  
2回/週



## | C.Cafe



C.Cafeは、自習や軽食、他の学生とコミュニケーションを取りたい学生のために、Hostel 1の2階にて開放しています。利用可能時間は、毎日深夜12時までです。



## | 部屋内



Hostel1は、3人部屋と4人部屋の2つの部屋タイプを提供しています。部屋は広々としていて、各部屋にトイレとシャワーも備わっています。

220V



## | ロビー



ロビーには、毎日24時間セキュリティスタッフが常駐し、警備を行っています。緊急事態が発生した場合は、ロビーに常駐するスタッフが学生をサポートいたします。



# 学生寮施設 / Hostel 2

Hostel 1は、デ ラ・サール アラネタ大学の横に位置しています。（徒歩1分）



病院同行サービス  
(緊急時の場合)



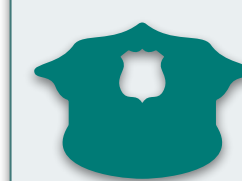
食事3食提供



修繕サービス



清掃サービス  
(毎日)



24時間警備体制



害虫駆除  
(必要時)



## | 部屋



Hostel 2は、各部屋1～2人のみ収容が可能です。各部屋にはトイレとシャワーが備わっています。

220V



## | ソーシャルルーム



ソーシャルルームは各階に設置され、学生は自習をしたりや軽食を取った理することができます。また、部屋内には冷蔵庫や電子レンジ、ソファ、洗面台が用意されているので自由に使用することができます。ソーシャルルームの使用は、毎日深夜12時までです。

220V



## | ロビー



ロビーには、毎日24時間体制でセキュリティスタッフが常駐します。緊急事態が発生した場合は、ロビーに常駐するスタッフが学生をサポートいたします。



# キャンパスマップ

## De La Salle Araneta University

### 1 Life Sciences Building

- |    |  |    |   |
|----|--|----|---|
| 1F | <ul style="list-style-type: none"><li>● キャンパス入口</li><li>● 教会</li><li>● 大学オフィス</li><li>● クリニック</li><li>● カフェテリア</li></ul> | 4F | <ul style="list-style-type: none"><li>● 大学院研究所</li><li>● LLCグループクラス教室</li></ul> |
| 2F | <ul style="list-style-type: none"><li>● 大学院研究所</li></ul>   | 5F | <ul style="list-style-type: none"><li>● 講堂<br/>(入学式・卒業式会場)</li></ul>            |
| 3F | <ul style="list-style-type: none"><li>● Rizal ホール</li><li>● 教授オフィス</li></ul>   | 6F | <ul style="list-style-type: none"><li>● Osmeña ホール</li></ul>                    |

### 2 ステージ

### 3 大学獣医病院

### 4 獣医学部棟

### 5 バスケットボールコート

### 6 陸上競技場

### 7 University Gymnasium

- |    |   |
|----|---|
| 1F | <ul style="list-style-type: none"><li>● スイミング用ロッカー</li></ul>  |
| 2F | <ul style="list-style-type: none"><li>● 体育館</li></ul>   |
| 3F | <ul style="list-style-type: none"><li>● LLC アカデミックオフィス</li><li>● LLC 教室</li></ul>                     |
| 4F | <ul style="list-style-type: none"><li>● LLC オフィス</li><li>● LLC S学生サポートオフィス</li><li>● LLC 教室</li></ul> |

### 8 菜園

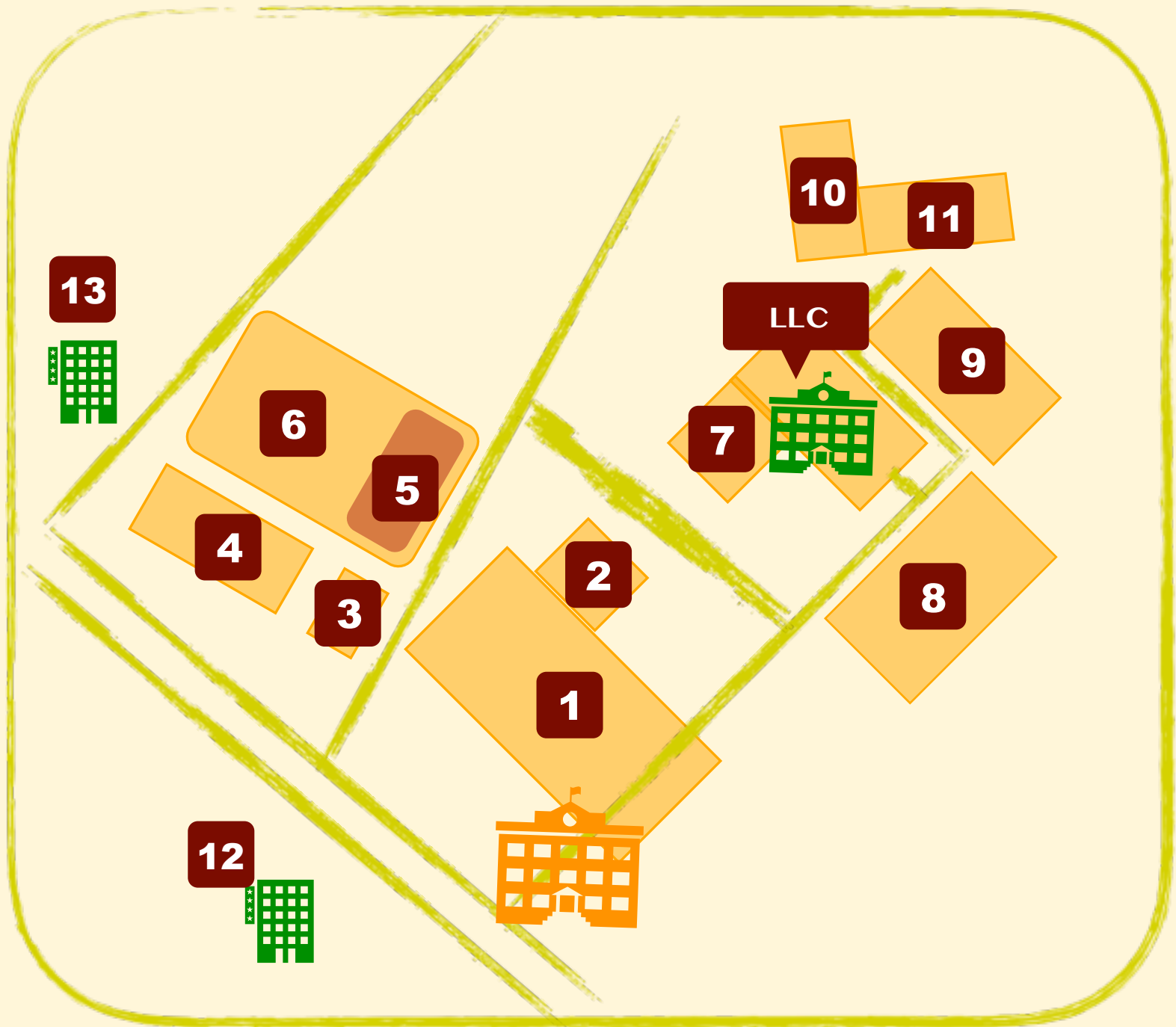
### 9 高等学部棟

### 10 幼稚園・小学部棟

### 11 中等学部棟

### 12 LLC Hostel 1 (学生寮)

### 13 LLC Hostel 2 (学生寮)



LLCは、デラ・サールアラネタ大

学のキャンパス内に位置しています。

キャンパスの正門からLLCまで、一本

の道でアクセスすることができ、また、

キャンパス内にはクリニックやカ

フェテリアが備わっているため、

生活する上でとても便利です。

LLCの学生であれば、体育館やグラウ

ンドにて現地の学生とスポーツを楽

しむことができます。

ここ、デラ・サールアラネタ大学

で、多くの学生と交流を深めながら、

貴重な経験を得ましょう。

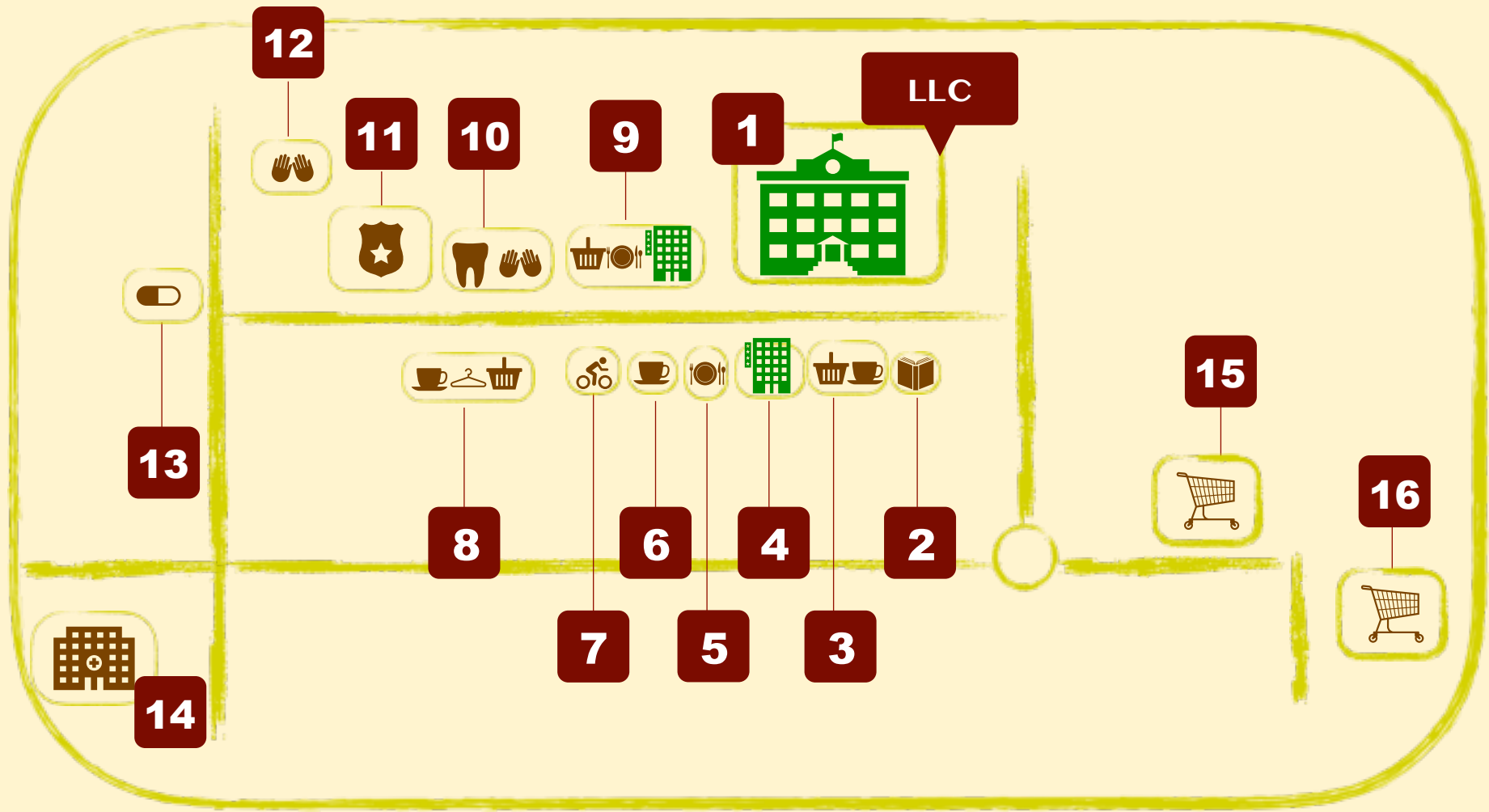
LLCは、留学に最適な環境を学生へ常

に提供します！



LLCは、マニラの郊外に位置し、学生寮やコンビニエンスストア、コインランドリーが徒歩圏内にあるため、非常に利便性が高いです。また、キャンパス付近に交番もあり、安全に留学生活を送ることができます。週末にはマッサージショップやショッピングを楽しみましょう！

# 学校周辺マップ



- FROM LLC**
- \* Hostel 1…徒歩1分
  - \* Hostel 2…徒歩2分
  - \* Police box…徒歩3分
  - \* Pharmacy…タクシー5分
  - \* Malabon City Hospital…タクシー18分
  - \* SM North… タクシー15分
  - \* AYALA Mall …タクシー15分

- 1** De La Salle Araneta University LLC
- 2** ケンブリッジ (教室)
- 3** セブンイレブン ミルクティショップ
- 4** LLC Hostel 1 (学生寮)

- 5** KFC (韓国料理店)
- 6** コーヒーショップ
- 7** ジム
- 8** コンビニ コインランドリー コーヒーショップ

- 9** LLC Hostel 2 (学生寮) ジョリビー ミニストップ
- 10** マッサージショップ 歯医者
- 11** 交番
- 12** マッサージショップ

- 13** 薬局
- 14** Malabon City 病院
- 15** SM North (モール)
- 16** AYALA Mall (モール)



# アクティビティ

LLCの学生は、フィリピンの美しい国を探求する機会を得ることができます。LLCが提供するツアーやトリップでは、エキゾチックな文化に関する理解と知識を深め、学生が永続的に尊むことができるような貴重なメモリーを造ることができるように組織されています。バラエティに富んだ歴史やレクリエーションスポーツのツアーでは、英語という言葉が、魅力的でとても美しいフィリピンをいかに築いたか、見聞を広める機会を提供しています。



## ミンドロ島

Puerto Galeraは、Mindoro島の非常に人気な小さなビーチです。このビーチは、観光客が主に訪れる場所とは違く、離れているため、ローカル向けのエリアとして期待ができます。



## マニラツアー

フィリピンに滞在する学生は、マニラの多くの歴史的場所を訪れることができます。フィリピンは、訪れる人が息をのむほど魅力的な観光地の一つです。ツアーでは、現地人のライフスタイルを垣間見ながら、英語を使用し知識を深める機会を多く得ることができます。



## LAS CASAS FILIPINAS

スペイン系フィリピン人であるJose Acuzarが、歴史的かつ複雑に細工された家やアートを復元させたり揃えたりしたため、Las Casas Filipinas ではスペインの歴史や雰囲気を楽しむことができます。



# アクティビティ

## | スポーツフェスティバル

LLCでは、学生のリーダーシップ、団結力を高めたり、健全な競争が行えるよう、バラエティに富んだ活動を企画しています。様々な活動に参加することは、健康を促進し、多くの点で学生に利益をもたらすと考えています。学生と講師は、これらのスポーツイベントに参加することで、絆を深め、良好な関係の維持促進に努めます。また、LLCでは学生にチームワークの真の大切さを学生へ伝えます。



## | ボランティア活動

LLCの学生は、現地の人に触れる機会を多く得ることができます。このボランティア活動では、学生は午前パンを作り、Paetas市に住む現地の人々に届けます。ボランティアを通して、学生はより見聞を広めることができるでしょう。



## | 文化交流

LLCでは、言語プログラムを通して学生が講師になる機会を提供します。フィリピン人のこの言語プログラム参加者は、他国籍の講師とともに異文化や価値観、言語の異なる部分などを学ぶ機会を得ます。学生の英語スキルをどのように向上させるかという課題にも、この言語プログラムは効果的な方法の一つです。





# 学生からの声

私は以前、フィリピン以外にカナダで留学経験があるため、LLCとカナダを比較してLLCの長所をここに共有します。カナダでは1人の講師が様々な国籍の学生12名に向けて一斉に授業が進行されますが、LLCでは1人の講師が1人の学生に向けて授業を行うことができます。この点に関しては、とても大きな違いです。講師は1人の学生により集中することができ、それにより講師と学生の良い関係は迅速に築くことができ、学生は英語を学習することに対して前向きに捉えることができるようになるでしょう。

次に、LLCではイントネーションやアクセントなど基本的であるが見落としやすい部分に関して丹念に練習することができます。（この部分を集中して学習できることは、私がこれまでに英語学習を学んだ上で一番大切なことだと思います！）カナダの留学先の大学では、すでに学生がイントネーションや単語のアクセントの仕方などを既に学習済みと想定していました。そのため、事前にLLCで学習をしていなかった場合、カナダ留学はとても難しい状況に陥っていたのかもしれません。そして最後に、LLCの全ての講師が偏見なく、常に学生と友好的で親しみやすい関係であることを心がけています。彼らは、私の講師であるだけでなく、貴重な友人でもあります。旅行やフィリピンでの生活、日常生活に関するアドバイスなども与えてくれます。LLCを卒業後も連絡を取り合い、時にはオンライン電話をして、LLCでの素敵な思い出を思い返すこともあります。英語学習のためにカナダやアメリカ、ヨーロッパに留学する予定があれば、まずは英語の基盤をしっかりとフィリピンで学習することをお勧めします。



**@TAESU KANG**  
(E.N: TK)

学校 : Chung but National University  
Major: Rural & Civil Engineering



**@YOUNG HWANG**  
(E.N: ROMEO)

学校 : Dankook University  
Major: International Business



フィリピンの多くの語学学校が、厳選した採用プロセスを持たず、資格がなく、教育に熟練していない講師を雇用していることは事実です。

私の友人がこのような経験を得ているため、留学前はとても心配をしていましたが、LLCでは独自の講師採用プロセスを導入していることを確認でき、私の不安は消えました。留学中、確かにLLCの講師たちは私の期待に完全に答え、自身の英語レベルにおいて改善が必要な部分も細かいところまで教えてくれました。LLCで学習をしていなかったら、そんな欠陥部分も知ることができなかったかもしれません。わずか1ヶ月でしたが、英語のレベルを遥かに向上させることができました。



# MANILA

- THE PHILIPPINES
- 首都 : Manila
- 言語 :  
タガログ語/英語/スペイン語



## | Philippines

- 首都 : Manila
- 1,185 milion



今日、フィリピンの首都マニラは日々発展を遂げています。近年では、電車やショッピングモール、生活に必要なコンビニなどの施設が充実し始め、マニラでの生活は非常に便利になりました。さらに、人口と企業数が大幅に増加し、トップクラスの大学や企業がマニラに集結しているため、教育レベルは非常に高く、これからもフィリピン経済の首都であるマニラはさらに成長を続けるでしょう。

ルソン島の南西に位置するフィリピンの首都、マニラ は、約638km<sup>2</sup>の面積があります。人口およそ165万人（2010年）は拡張を広げ、現在は、約1億8500万人の大都市です。









# INFORMATION

- ✦ 住所: Salvador Araneta Campus, 303 Victoneta Ave,  
Potrero, Malabon, 1475 Metro Manila
- ✦ 電話番号: (02) 332-3911
- ✦ 大学公式ウェブサイト: <https://www.dlsau.edu.ph/>
- ✦ LLC公式ウェブサイト: [dlsaulc.com](https://dlsaulc.com)
- ✦ LLCドライブフォルダ: [https://drive.google.com/  
open?id=14MAdAVO-20WI50Rk\\_y58kOQQztyvdYCw](https://drive.google.com/open?id=14MAdAVO-20WI50Rk_y58kOQQztyvdYCw)
- ✦ Face book (LLC): @dlsaulc
- ✦ Instagram : #DELASALLARANETAUNIVERSITY

*Have a look!*  
*Lasallian Language Center*